



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.

THE Y'S MEN'S CLUB OF NANZAN



国際会長主題 「世を照らす光となろう」

アジア会長主題 「歳月はYsをワイズ（賢者）にする」

西日本区理事主題 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」

中部部長主題 「前へ！声を掛け合い！」

クラブ会長主題 「一つ一つの例会を大切にしよう」

2012年8月

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

会長 小塚 英史 副会長 小林 滋記 書記 杉山 弘時
会計 森本 征夫 直前会長 浅井 昭和 連絡主事 中井 信幸



今月の聖句

いかに幸いな事でしょう。あなたによって勇気をだし心に広い道を見ている人は。

詩篇 84 章 6 節

8 月例会案内

第一例会

日時：8月9日（木）19：00～21：00

場所：南山YMCA

前半は部会の準備の時間とします。7月末での登録者数を基本に、準備状況を確認しましょう。

後半は納涼例会です。暑さを忘れ、大いに楽しみましょう。

第二例会

日時：8月16日（木）19：00～

場所：南山YMCA

議題：1. 9月例会プログラム作成
2. 中部部会準備
3. その他

8月も、全木曜日が特別例会です。中部部会の準備ですので忘れないよう集合して下さい。

中部部会

日時：8月26（日）

場所：名鉄ニューグランドホテル

集合：9：30

7 月第一例会報告

日時：7月12日（木）19：00～

場所：神戸屋八事店

出席：浅井、荒川、小塚、小林、近藤、杉山
中井、深尾、森本

年間事業報告、諸委員会報告等承認され、新旧会長の交代式、食事、懇談のあと今期の事業計画、予算案が提案され、全会一致で承認されました。

いよいよ2012～2013の小塚丸の出航です。今期は、若手ナンバーワンの小塚君の会長就任で、南山クラブが改めて大飛躍をしようとしている



7 月報告	在籍 9 名	第 1 例会出席	第 2 例会出席	メイクアップ	出席率
		9 名	5 名	0	100%

大事な一年です。手始めに中部部会のホストがあり、この部会の成功をばねに大きな第一歩を進めたいものです。この何年かマンネリ化したクラブの運動をフレッシュな感覚の持ち主の小塚会長の主導で、心を一新し取り組みましょう。

浅井会長一年間本当にご苦労様でした。台北とのIBC交流を始め、フェロシップイン南山の参加者増、リーダーとの交流、などかなり成果の大きかった一年でした。浅井会長のリーダーシップのもとで頑張れたものです。本当に一年間ご苦労様でした。

総会で承認された各事業委員は以下の通りです。

Yサ・ユース	小塚 英史
地域奉仕	森本 征夫
EMC	小林 滋記
ファンド	深尾 俊雄
交流	浅井 昭和
広報	近藤 豊
ブリテン	荒川 文門 杉山 弘時
ワイズ農場	荒川 文門 近藤 豊
	杉山 弘時
クラブファンド	小林 滋記



7月第二例会報告

日 時：7月19日（木）19：00～

場 所：南山YMCA

出 席：浅井、小林、小塚、杉山、中井、

1. 8月例会の立案
2. 中部部会の準備状況の確認
3. その他

小塚会長作成の資料に基づき、各担当責任者、担当を決定。

夏まつり報告

日 時：7月9日（木）13：30～

場 所：南山YMCA

出 席：小林、近藤、杉山、中井、森本



毎年のことですが、新年度に入って最初のプログラム「夏まつり」が開催されました。13：30からの開始で年々開始時間、終了時間ともに早くなるようです。今回は例年どおりの「飲み物」と「みたらし」に変わって「焼き鳥」を担当しました。天気予報では雨模様とのことで、ワイズにとっては幸いなことに「焼き鳥」のノルマ？も予定より少なめの本数でした。

部長動向

（1）7月7、8日両日にわたり大阪での第一回役員会に出席しました。各事業、各部の報告、問題点等を話し合いました。

（2）7月中旬Yサ事業主任下村明子ワイズや交流事業主任の石田主任等とSTEPとユースコンボケーションの支援についての検討をしました。今期は両方とも中部からの派遣で嬉しい限りです。

（3）7月19日、四日市クラブにてSTEPの壮

行会に森本君と共に参加。四日市クラブ大西ワイズのコメント慎太郎君が11週間にわたりケニヤ、ナイロビにてホームステイをしながらナイロビYMCA、ナイロビ大学などで研修をします。帰国後例会等では是非報告を聞きたいものです。壮行会と共に、四日市クラブでは2名の新入会員の入会式を行いました。一度に二名の入会とはうらやましい限り。南山クラブも頑張らねば、と思います。



(4) 7月27日、在名古屋の5クラブ会長連絡会に出席、諸報告をしました。その中で、九州部、西日本区からの九州豪雨被害に対する支援のあり方が問題になっていました。今ひとつ状況が掴めないで出来るだけ早急に把握し、Yサ、地域事業主査等と相談することにしました。

ということで、7月一カ月あたふたと忙しく過ぎて行きました。中部部会の準備も参加者数が確認でき次第本格的に入らねばなりません。小塚会長の詳細な計画書に基づきよろしくお願いします。

ワイズ農場報告

中部部会の準備に忙しいとは言うものの、畑の雑草はそんな我々の気持ちを察してくれるはずもなく、ただただ成長に力を注いでいます。



毎年のことですが、この時期は近藤・荒川の二人の頑張りにお願いするしかないのですが、気のせいかな例年より雑草との戦いに善戦している様子です。これも近藤さんが朝5時頃、そして夕方6時頃の涼しい時間帯に毎日のように格闘してくれておかげです。

次の写真はゴマの成長ぶり。ここ数年、近藤さんが力をいれているものです。食卓では当たり前の

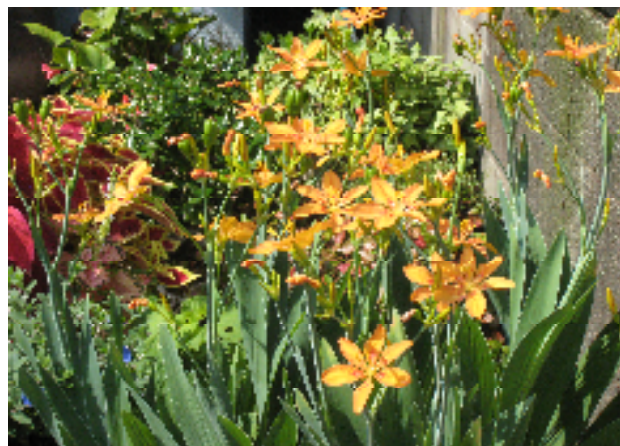


食材ですが、どのように育ち、どんな花が咲き、どんな実をつけ、どうやって収穫し、いわゆるゴマになるのかはとても興味深いものです。ちょうど今頃黄色い花が咲いています。時間を見つけて畑まで出かけませんか？ ついでに草取りも！

雑感

暑い夏です。農場の作物のふうふういっているようです。元気も無くなり萎れています。雑草だけが元気に生い茂ってきました。なんとかしなければ秋に間に合わない、と焦ってはみるものの中々体が付いていかず、一日一列の草取りが精一杯です。ちょっと涼しい夕方など草取りをしましょう。

庭の花では「ヒオウギ」が満開です。この花は別名「ぬばたま」といいます。万葉集の「黒髪」の掛



り言葉の花ですが、花は決して黒ではなく黄色な可憐な一日花です。毎日2, 30の花が咲き、道行く人がこれはなんという花ですか、と問われることもあります。「ぬばたま」は実はこの花の実でして、真っ黒のつやつやした実になります。この黒さが「黒髪」の掛り言葉になったのです。花と実との違いがあまりにも大きくとても面白い花です。真夏の花で8月中ごろまで咲いています。

夏休み日和田キャンプ場だより

7月20日(金)に開設準備に入り約2週間がたとうとしています。7月21日(土)～22日(日)にはワークキャンプとしてグランパスワイズとプラザワイズの方々が草刈りや清掃にお手伝いしていただきと手助かりました。少し飲み過ぎたH氏は寝ている時間も多く手が進まなかった…、という話も他のワイズメンからちらほら聞こえては来ましたが、いずれにせよ楽しい時間と共にワークキャンプを行うことができたことに感謝です。

その後もI C C P Jの台湾のリーダーと共に草刈り、清掃、備品の修理と夜10時ぐらいまで休むことなく準備が続けられました。キャンプが始まるまで持つかなあ…というくらいでした。今年は天候も良く暑いぐらいで、30度を連日超えました。ただ朝晩は18度まで下がるので過ごしやすく疲れを癒してくれました。

今年は父と子キャンプから始まり、15組32名の参加者がありグラウンドにはテントの花が咲きました。若いおとうさんも多く、中には以前カフェをしていましたとお父さんが野外料理の時にカマドの前を陣取って、豚肉のコーラ煮のでき具合と味を一生懸命見てくれていてかなりおいしい料理となりました。次日は川遊びをしてけっこう冷たい川で1時間半も遊びました。「フライフィッシングの竿持ってくるべきやった」と残念がるおとうさんもいました。それに引き続きエンジョイキャンプ、加藤園長がじきじきに引率して南山幼稚園卒園児キャンプが1泊2日で実施されました。エンジョイキャンプは以前の長期キャンプの短くなった形です。子どもたちはとても元気で8月2日には御獄山に朝の4時から準備して登頂しました。森林限界地点の様子や五の池の辺りから見る景色はとてもきれいで自然の素

晴らしさを感じる事が出来ました。これからまだまだキャンプが続きます。また9月のブリテンで後半の日和田キャンプ場レポートを行いたいと思います。



例会出席表

		7 ／ 9 夏まつり	7 ／ 12 第一例会	7 ／ 19 第一例会	7 ／ 19 公式訪問
1	浅井 昭和		○	○	
2	荒川 文門		○		○
3	小林 滋記	○	○		
4	小塚 英史		○	○	
5	近藤 豊	○	○		
6	杉山 弘時	○	○	○	
7	中井 信幸	○	○	○	
8	深尾 俊雄		○	○	
9	森本 征夫	○	○		○